

# 「AD/ADAS・自動運転の進化を見越した、 AI活用とデータエンジニアリングのあり方」

ReVision自動運転・  
ADAS & SDVサミット  
2025

2025/10/9 (木)  
14:20~14:45



芥川 公文 (アカカワ マサミ)  
株式会社ブライセン

DX・xTECHソリューション事業本部  
DX・xTECH営業部 部長

## ■ テーマ

「AD/ADAS・自動運転の進化を見越した、  
AI活用とデータエンジニアリングのあり方」

## ■ アジェンダ

1. 登壇者紹介、ブライセン紹介
2. 自動車産業の変化
3. AD/ADAS製品や技術開発現場における課題とは？？？
4. 課題に対する「データエンジニアリング」におけるアプローチ
5. 今後あるべきAD/ADAS開発体制とは？
6. まとめ

## ■アジェンダ

1. 登壇者紹介、ブライセン紹介
2. 自動車産業の変化
3. AD/ADAS製品や技術開発現場における課題とは？？？
4. 課題に対する「データエンジニアリング」におけるアプローチ
5. 今後あるべきAD/ADAS開発体制とは？
6. まとめ

# 1.1.登壇者紹介



DX・xTECHソリューション事業本部  
DX・xTECH営業部 部長

**芥川 公文**  
(アクタガワ マサフミ)

**【経歴】** 就職氷河期（後期）世代

## **2001：ITベンチャー入社** **（ネットベンチャー創世記）**

- ▶ ソフトウェアエンジニア
- ▶ ソフト製品開発（EC、SNS等）、受託開発事業

## **2006：TV+連動系ITベンチャー** **（放送と通信の融合）**

- ▶ 携帯参加型TV連動システム 企画/営業（高負荷分散ソリューション）
- ▶ コカコーラビンゴ大会（TV+携帯 連動ビンゴでギネス登録）
- ▶ スーパーGT（初音ミク☆痛車プロジェクト）立ち上げ支援
- ▶ ネット通販Live実験番組：ディレクター（ニコ生、Twitter等運営）

## **2012：ブライセン入社** **（製造業DX）**

- ▶ 製造業、自動車メーカー 向け開発、SES 企画営業
- ▶ 2015アノテーション事業立ち上げ（※立ち上げ4年で国内TOPシェア）

## **2025：データエンジニアリング事業拡大** **（データ事業）**

- ▶ 5年連続 国内TOPシェア
- ▶ AD/ADAS向け「データエンジニアリング事業」拡大
- ▶ 2026/4 北米子会社設立予定（現在準備中）

# 1.2.会社紹介

## ■ 会社概要



**BRYCEN**

- 設立 1986年4月 (40期)
- 代表取締役 藤木 優
- 従業員数 日本:265名/子会社計:1,260名

- 本社 東京(築地) 聖路加タワー30階
- 資本金 2億63百万円
- 年商 45億7百万円 (グループ計)

## ■ 海外子会社



韓国

150名

- スマホ画質調整事業
- アノテーション事業



ベトナム

1,000名

- オフショア開発
- アノテーション事業
- 現地大学との産学連携



ミャンマー

100名

- オフショア開発
- クラウド対応
- 現地企業システム導入



カンボジア

10名

- オフショア開発
- アノテーション事業



本社(築地)  
札幌R&Dセンター  
福岡開発センター  
一番町開発センター



'26/4 アメリカ子会社設立予定

# 1.3. 部門紹介



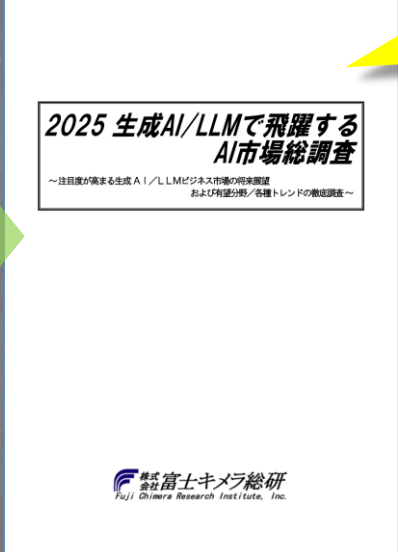
**xTECHソリューション部**  
DX関連開発/組込/ソフト  
▶自動車メーカー/医療機器メーカー/製造業倉庫



**5年連続日本TOPシェア!!**  
**AI DataCentric部**  
アノテーションをコアとしたAIソリューション  
▶自動車メーカー・製造業・工場/プラント、AIベンダー



アノテーション  
国内シェア  
**1位** 獲得



**2025 生成AI/LLMで飛躍する  
AI市場総調査**  
～注目度が高まる生成AI/LLMビジネス市場の将来展望  
および関連分野/各種トレンドの徹底調査～  
**2025 生成AI/LLMで飛躍する  
AI市場総調査**  
富士キメラ総研  
レポート



**物流ソリューション部**  
全方位型のクラウド型倉庫管理システム  
▶倉庫業者（3PL）・国内大手小売流通業者



**B-Luck**  
**流通ソリューション部**  
需要予測型 自動発注システム  
▶小売業・スーパー・ドラッグストア



**ソリューション本部**  
業務アプリ開発、システム保守運用  
▶大手通信キャリア・飲料メーカー・大手情報システム子会社

## ■アジェンダ

1. 登壇者紹介、ブライセン紹介
2. 自動車産業の変化
3. AD/ADAS製品や技術開発現場における課題とは？？？
4. 課題に対する「データエンジニアリング」におけるアプローチ
5. 今後あるべきAD/ADAS開発体制とは？
6. まとめ



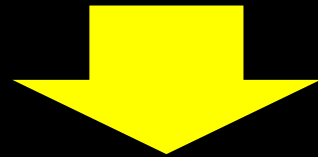
インターネット革命  
+  
サイバー＋フィジカル（現実）の融合  
+  
第4次AIブーム（LLM）

社会全体を巻き込んだ大変革時代へ！！

## ■アジェンダ

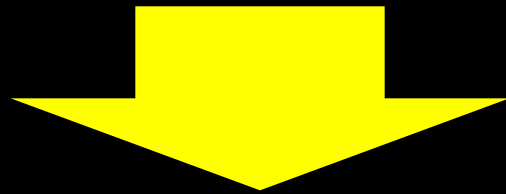
1. 登壇者紹介、ブライセン紹介
2. 自動車産業の変化
3. **AD/ADAS製品や技術開発現場における課題とは？？？**
4. 課題に対する「データエンジニアリング」におけるアプローチ
5. 今後あるべきAD/ADAS開発体制とは？
6. まとめ

**AD/ADAS開発における  
データの重要性が高まる**



**データエンジニアリング  
の登場**

# データエンジニアリングとは？



膨大なデータを収集・加工・管理し、  
活用可能な形に整えるプロセス

# 背景 1

## ●データ収集範囲の網羅性の不足

都市部・高速道路・地方道路・夜間・悪天候など、すべてのシナリオを十分にカバーできるデータをどのように収集すべきか、基準が定めにくい。

## ●データ品質のばらつき管理

同じ走行条件でもセンサーキャリブレーションや環境要因によりデータ品質が異なり、それをどのように評価・補正するか。

## ●シミュレーションデータとの整合性確保

実走行データとシミュレーションデータをどのように組み合わせて活用し、信頼性の高い検証基盤を構築するか。

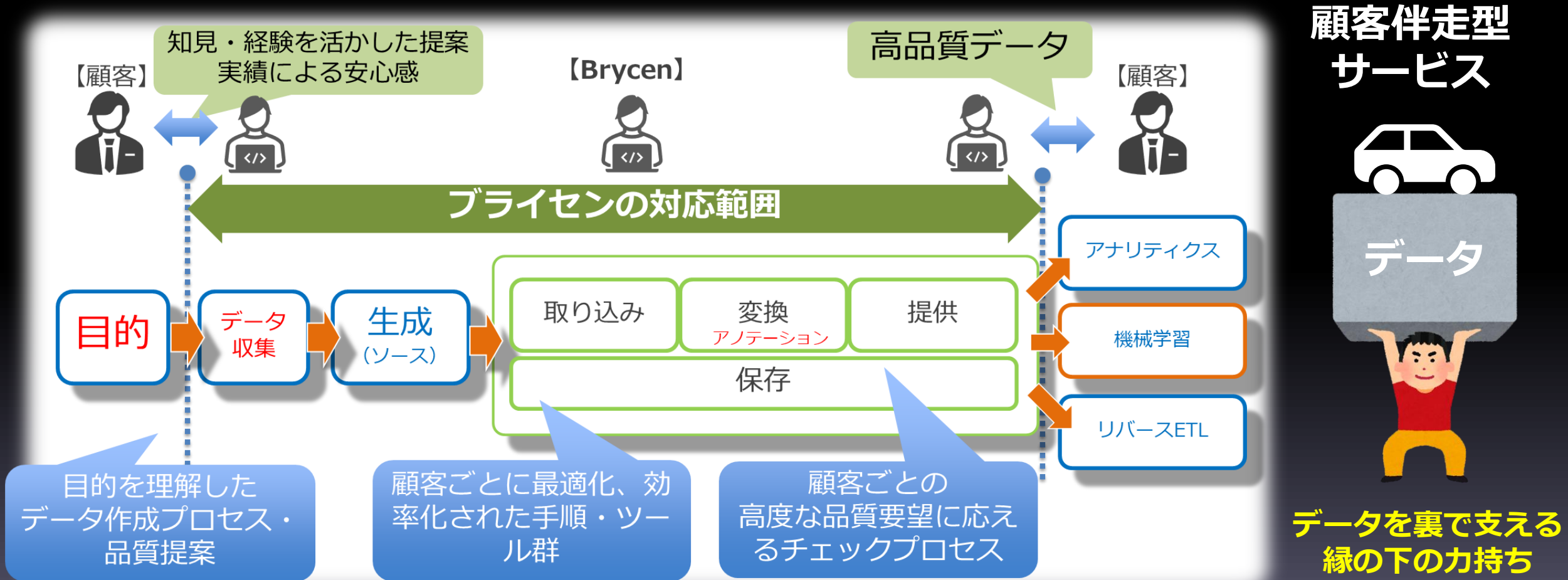
## ●その他

- アノテーション仕様をどのように決めれば良いのか？
- 収集後のデータをどのように管理すれば再利用性が上がるのか？
- 膨大なアノテーションデータの受け入れチェックで現場が疲弊



### 3.5.ブライセンの考える「データエンジニアリング」

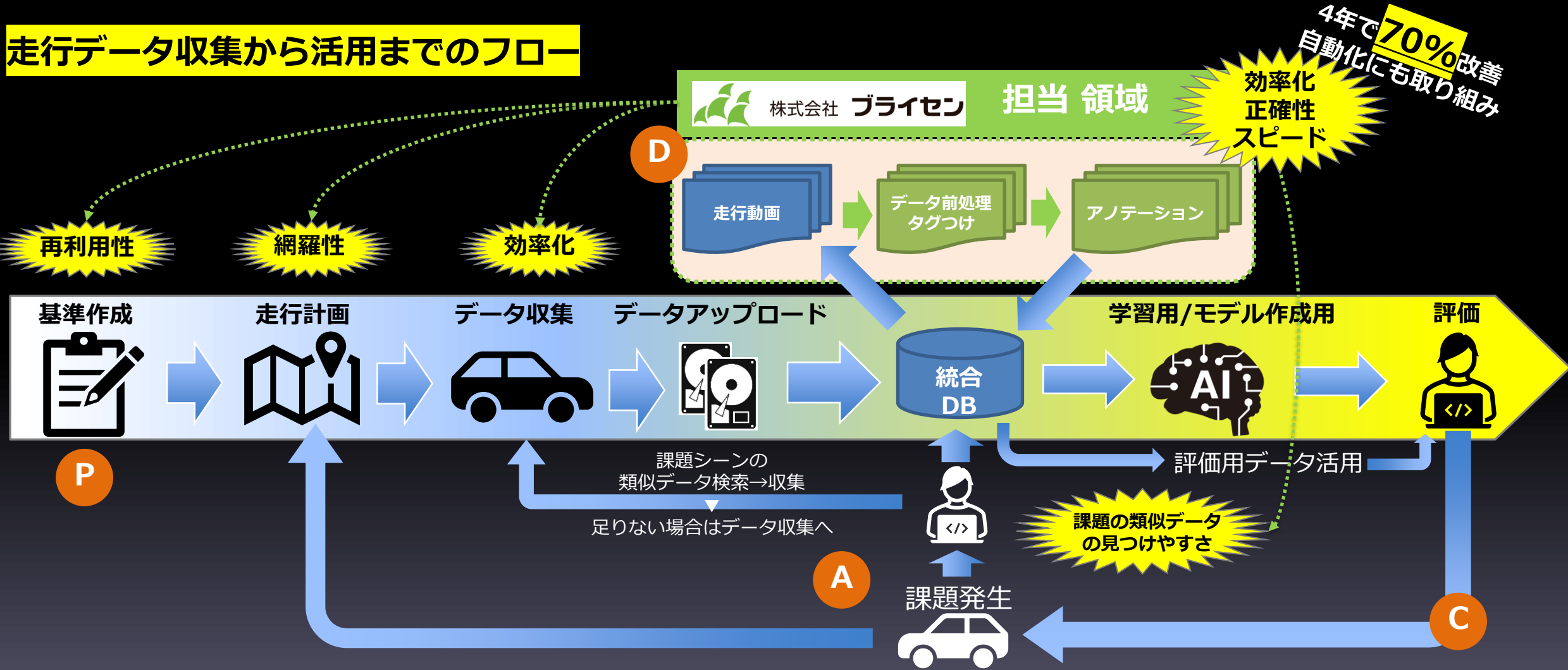
10年の知見を生かし、データ+環境を裏で支える！！



# 3.6.10年間データに関わり課題解決に向けた活動を実施！！

アノテーション業務 → AD/ADASデータエンジニアリング へ！！

走行データ収集から活用までのフロー



### 3.9.E2Eモデルにおける「アノテーション」の必要性

「E2E」モデルの開発に移行した際に「データエンジニアリング」サービスはどのような支援すべきか？

従来モデル

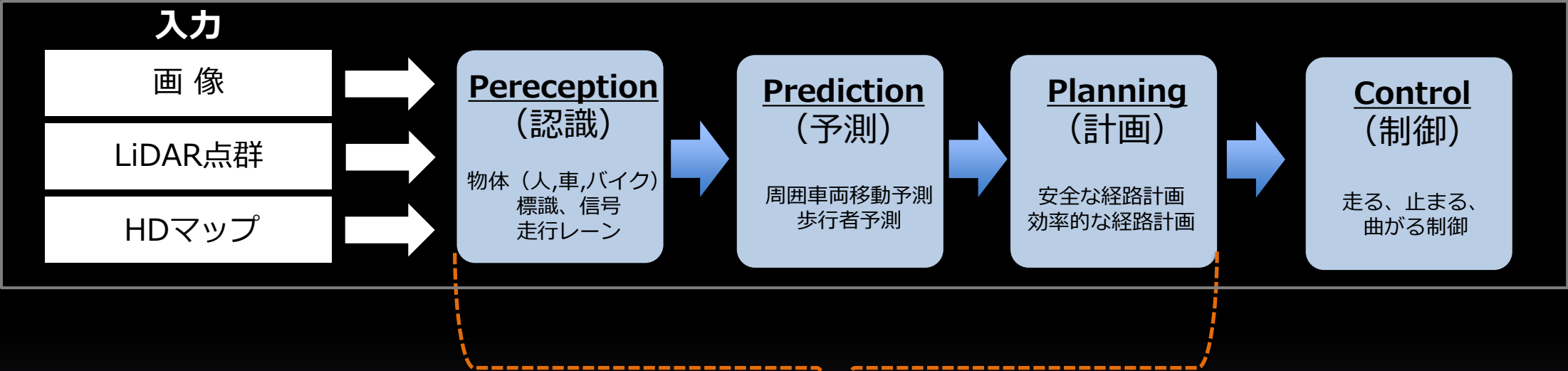
従来の「データエンジニアリング」

E2Eモデル

新時代の「データエンジニアリング」

# 3.10.従来のシステムとE2Eモデルの比較

## ■モジュール型（従来）



## ■E2E型



果たして本当にE2E方式が主流になるのか？

## E2Eが主流になるための課題

- 膨大な走行データ
- 高性能AIチップ
- 安全性の説明技術（Explainable AI）
- 法制度の対応

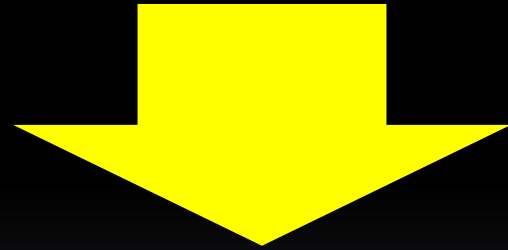


**“伝統型” と “E2E” の ハイブリッド型 が主流化する？？**

例：Perceptionは**従来型**、Planning/Controlは**E2E方式**

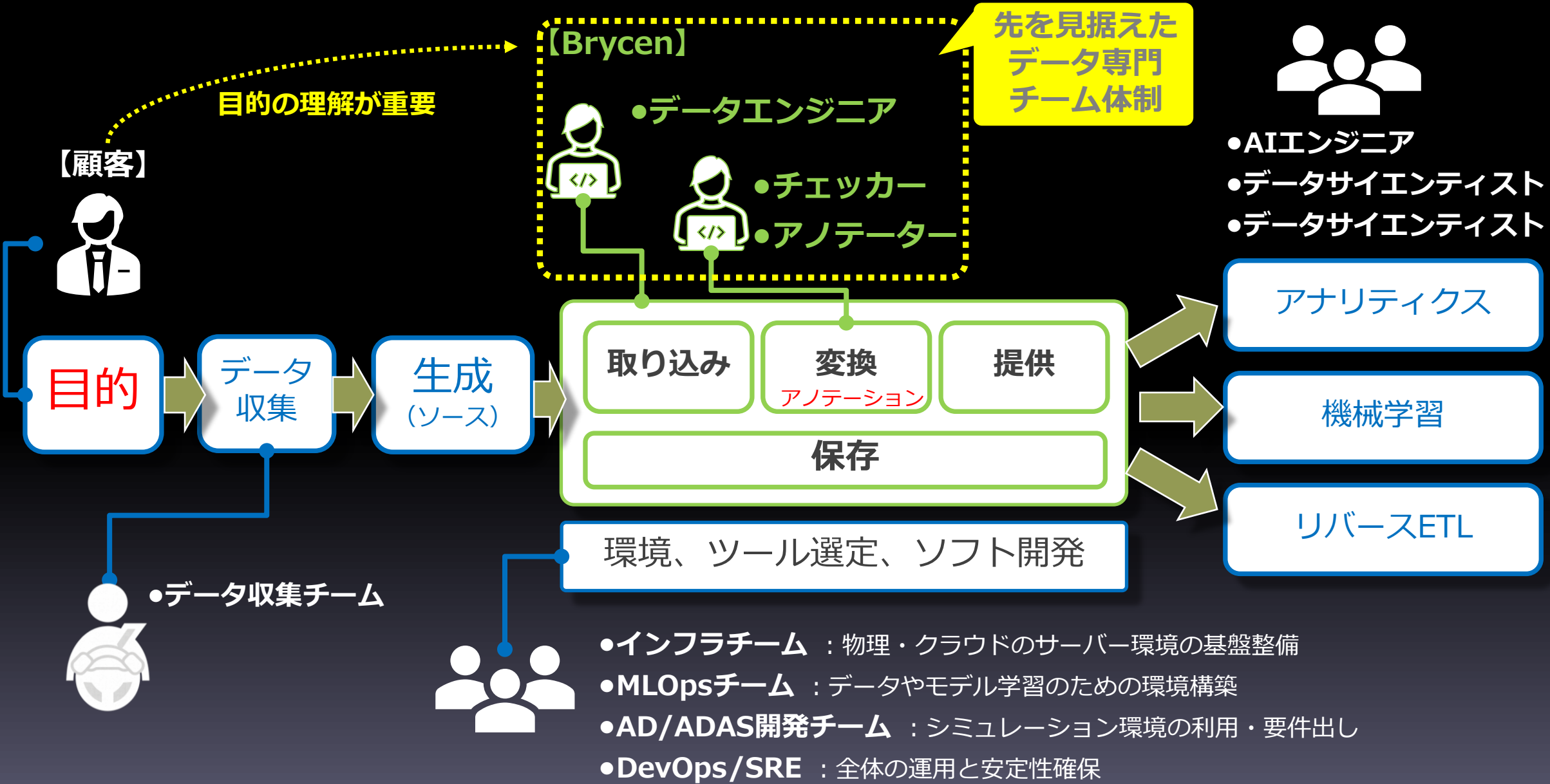
# シナリオベースアプローチ

シナリオに基づく安全性能評価手法の国際基準化  
**ISO 34502**は日本が主導



今後AD/ADAS関連のデータに求められることは  
「シナリオベース」に基づいた  
「データ」管理手法が必要となっていく！！

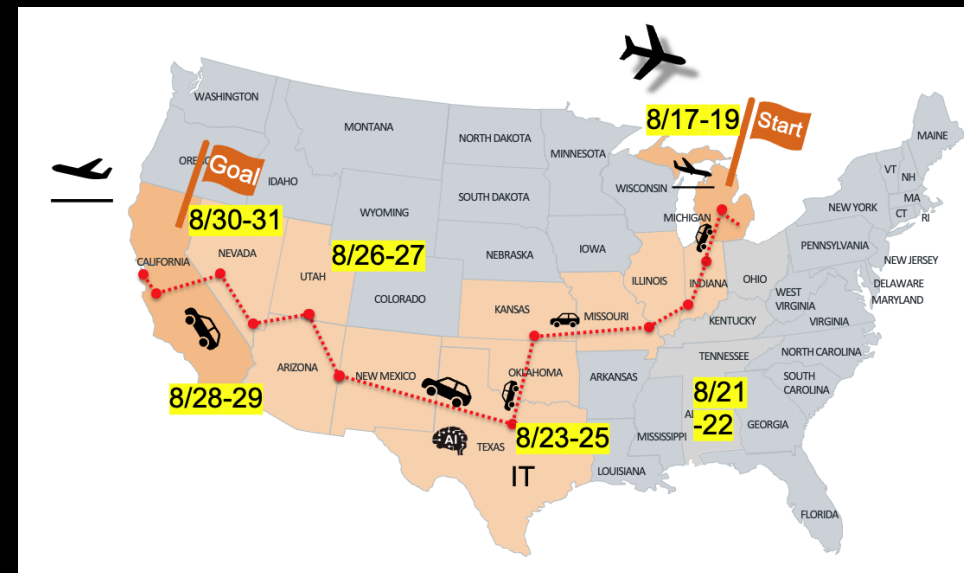
# 3.17.将来に向けた「データエンジニアリング」の体制のご提案



# 北米 6,900Km走行

## ■北米走行データセット

- ▶ バウンディングボックス :10,000枚~
- ▶ セマンティックセグメンテーション :6,000枚~
- ▶ 走行動画（ドラレコ映像）  
※ミシガンーサンフランシスコまでの6,900Km走行した  
ドラレコ映像も提供可能！（要相談）



## ■様々なシーンを走破



## ■北米走行レポート



ブライセンブースで  
お配りしてます！！

# 現代における最新の自動運転技術

25/8/17-9/1 北米視察

E2E時代の先端のモビリティを体感し今後のモビリティの方向性を考えさせられた！！

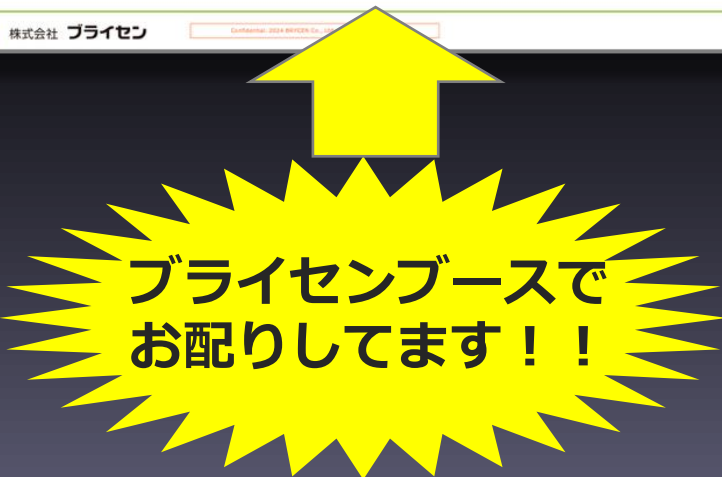
北米出張  
サンフランシスコ自動運転レポート



TESLA



2025/09/02



TESLA



無人タクシーの試乗



モデルY（FSD有り/無し）の試乗 / Summon 体験



Waymo Depot調査



# 未来を予測するには、まず過去から学ぶ



20世紀を牽引した  
最重要産業は、  
これから  
どうなる  
のか？

東洋経済新報社  
130th  
東洋経済

経営戦略論の  
第一人者が教える  
未来を予測するための方法論

## ■ 書籍

通史で読み解く 自動車の未来:  
大局を見渡し、戦略を導く

## ■ 著者

三品 和広(ミシナ カズヒロ)

## ■ 書籍情報

- 出版社 : 東洋経済新報社
- 発売日 : 2025/8/13
- 言語 : 日本語
- 単行本 : 224ページ
- ISBN-10 : 4492522433
- ISBN-13 : 978-4492522431

# *COLUMBUS ENGINEERING*

